サンアグロNEWS
SUN AGRO CO., LTD
2026.05 Vol.69
サンアグロ(株)
西日本営業部

今年の夏も暑くなる！？
高温障害に備えましょう

気象庁による3か月気温予報(5月～7月)では
例年より高い気温になる可能性が50%以上とされております。
水稲の高温障害対策としてケイ酸資材の施用が
一般的に知られていますが、

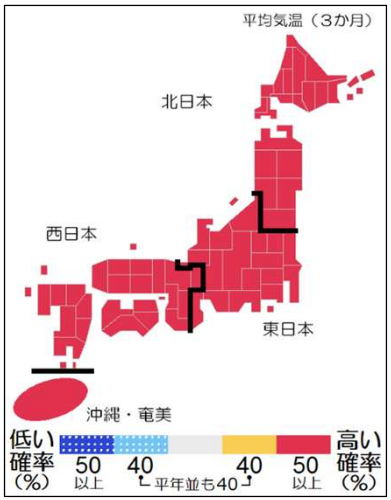
高温に耐えれる稲体を早く作ること、
高温による栄養不足にならないよう
追肥を行うことも重要です。

本号では高温障害対策とBS資材をご紹介いたします。

○ 千代田化成流し込み施肥/ドローン肥料による追肥

○ ケレスPによる水稲試験事例

2026年5月～7月気温予想（4/23日発表）



出典:気象庁ホームページ
https://www.data.jma.go.jp/cpd/longfcst/kaisetsu/?term=P3M

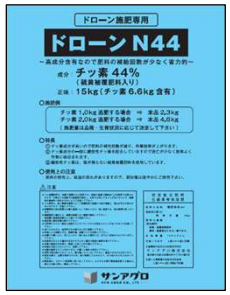
～熱中症対策～
～省力施肥銘柄のご提案～

千代田化成　流し込み施肥

千代田化成は非常に溶けやすい特長を持ち
水口からの流し込み散布が可能です。
水の勢いが強い圃場であれば
散布時間は1～2分程度(弱い圃場でも5～10分程度)

流し込み方法
散布風景の動画

ドローン施肥



高成分の為、散布量が少なくすみます。
ドローン散布することで作業時間短縮可能です。
硫黄コート入りの為、肥効が持続します。
散布時間目安:10aあたり1分程度

DJI AGRAS T-50
ドローンN44 散布（水稲）

水稲の初期成育に<ケレス-P>

ケレス-Pを施用した水稲試験事例をご紹介いたします。

試験地:鳥取県倉吉市　品種:ひとめぼれ　田植:26年5月14日
基肥:田作り名人<25-7-7 Mg1> 40kg/10a
追肥:千代田化成550<15-15-10>　流し込み施肥予定

<ケレス-P処理方法>
育苗処理 :田植1週間前　500倍希釈液を500ml/枚 葉面散布
田植処理 :田植当日　　500倍希釈液を500ml/枚 葉面散布

昨年、田植え当日に500倍希釈液を250ml/枚で葉面散布して頂いた圃場では対象区と比較し根張りが良かったと評価を頂きました。

本年度は育苗時と田植時にケレスP処理を行い効果を確認致します。

ケレスPの施用により初期生育の確保、収量増に繋がることを期待しています。
継続して生育調査を行いますので、進捗/結果は別途記事にいたします。

育苗処理
根張りは非常に良好でした

田植時処理
活着促進による分げつ増に期待

ケレスPの含有成分と効果は下記になります。

亜リン酸		不良環境下での生育サポート 成り疲れ防止、樹勢回復、品質向上（着色、糖度）
有機酸	酢酸 クエン酸	代謝サイクルの活性化
糖		エネルギー源

<ケレス-P今後の試験予定>

作物:ショウガ　散布時期:7月～3回予定　希釈倍率:1,000倍～
収量増(効果)を期待し、最終の重量を計る予定です。

サンアグロ
SUN AGRO CO., LTD
編集:西日本営業部
加藤、前畑